

CXP-6 Dual(12.5Gbit/s) に対応した CoaXPress 画像入力ボード

A AIP

CoaXPress I/F 対応
画像入力ボード

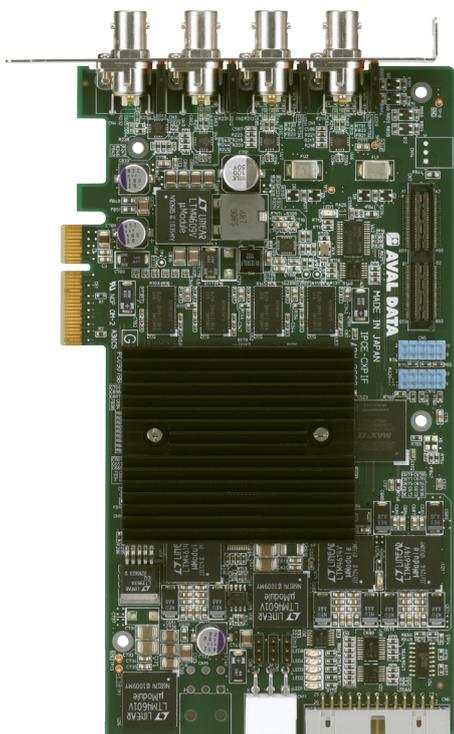
APX-3662

2011年3月発売予定

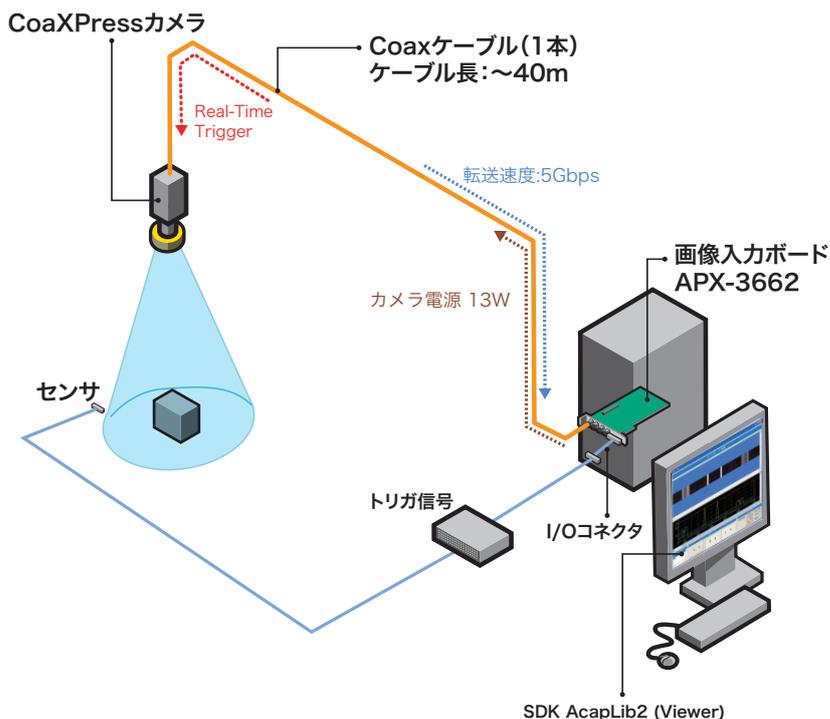


CoaXPress

同軸ケーブル1本で、
6.25Gbit/s高速伝送
ケーブル長最大40mを実現
CoaXPress



同軸ケーブル1本で、6.25Gbit/sを実現するCoaXPress対応したAPX-3662。CXP-6 Dual (ケーブル2本)で最大12.5Gbit/sの高速転送を実現する画像入力ボードです。PCI Expressボードとしてローカルも高速化。アバールならではの画像処理拡張ユニットも搭載可能にして、H/W処理のカスタマイズに対応!



- CXP-6 Dual(12.5Gbps) に対応
- 同軸ケーブルでビデオ、制御、電源を転送
- PCI Express x4(2.0) に対応
- 画像分配機能をオンボードに装備
- 前処理用FPGAボードを準備(予定)
- 2カメラ非同期に対応(予定)

● APX-3662の主な特徴

- ◎ カメラ入力はCoaXPress I/F : CXP Dualに対応し、同軸ケーブル2本で最大12.5Gbit/sの高速伝送
- ◎ 同軸ケーブル1本でビデオ、制御、電源を転送
- ◎ 画像バッファとしてDDR3:512MByteのメモリを搭載
- ◎ エンコーダ信号入力(RS-422)による画像入力制御が可能
- ◎ 画像入力制御/エンコーダ開始用外部トリガ(TTLまたはオープンコレクタ)を装備し、外部タイミングでの画像入力開始が可能
- ◎ 外部機器とのI/F用に汎用入力ピン(TTL入力)、汎用出力ピン(オープンコレクタ出力)を装備
- ◎ 複数PCによる分散処理システム実現のため、入力画像を出力する画像分配機能をオンボードに装備
- ◎ RoHS対応製品
- ◎ 対応ソフトウェア開発キット:ACAPLIB2 AZP-ACAP-02(Windows XP/Vista/7)(オプション)
- ◎ 画像処理機能(前処理)を構築できる拡張ユニット PSM-3318-02を搭載可能(オプション)
- ◎ FPGAデザイン変更で、2カメラ非同期にも対応(予定)



PSM-3318-02 →

CoaXPress(CXP) は、Adimec 社と Eqcologic 社が開発した新デジタルインターフェーステクノロジーです。現在、国際的な通信規格とするために JIA(日本インダストリアルイメージング協会) よりに標準化が進められています。

● APX-3662 の主な仕様

項目	仕様
型名	APX-3662
画像入力I/F	CoaXPress Rev1.0 CXP-6 Single (6.25Gbit/s)/CXP-6 Dual (12.5Gbit/s)
画像入力データ	8,10,12bit モノクロ/RGB
MEGA-FIFO	DDR3-SDRAM 512MByte
汎用出力	1ch (TTL/ オープンコレクタ)
同期入力	外部トリガ (TTL/ オープンコレクタ / 差動信号 RS-422)
エンコーダ	RS-422 (ラインドライバ) A相、B相、Z相 1MHz (MAX) 32bit カウンタと 32bit/16bit 比較レジスタ、各1組搭載 (比較レジスタ一致で画像入力トリガ)
汎用入力	1ch (TTL/ オープンコレクタ)
割り込み	画像入力開始、DMA 終了、GPIN 等
カメラ電源出力	PowerOverCoaXPress : +24V (1.3W) x2
画像処理 (オプション)	オプション基板 : PSM-3318-02
画像分配 (オプション)	TX コネクタから CoaXPress 出力 また PSM-3318-02 からの CameraLink 出力
システム bus	PCI-Express(Gen2) x4 レーン
電源	+12V (外部 +12V コネクタ有り)
環境	動作温度 0 ~ 50℃、保存温度 -20 ~ 70℃
外形寸法 (突起物を除く)	190.00mm × 111.15mm、パネル幅 : 20mm
対応 OS	WindowsXP/Vista/7
ソフトウェア	ドライバ : AZP-ACAP-02

● APX-3662 ブロック図

